

# TEAM PLAYERS

工作部門の未来を担うチームの若手メンバーとその日々の活躍を紹介いたします。

私が紹介します!



ブレード2班の工程を組む  
滝口 祐衣子さん  
(三菱重工航空エンジン株式会社  
製造総括部 小牧北製造部  
部品製造課 工務係)



後列左から、野下 達広さん、中島 卓也さん、藤井 淳さん  
前列左から、恒川 晴紀さん、石飛 祐斗さん



From Komaki

エナジードメイン

## 三菱重工航空エンジン(株) 製造総括部 小牧北製造部 部品製造課 部品三係 ブレード2班

### 責任感を持ってやり遂げる

ロールス・ロイス社の航空機エンジン・Trentシリーズに搭載される低圧タービンブレードの生産を担当しています。ブレードは高温に耐える必要があるため、素材はインコネルという難削材が中心です。ブレード2班では研削、エッチング、電子ビーム溶接の工程があり、それぞれラインで動かしています。20~30代の社員が多い中堅若手中心のチームですが、全員が責任感を持って仕事をやり遂げるという意識が高く、積極的に取り組む姿勢は製造部門内でもトップクラスです。班員全員がブレードを生産していることについて誇りに思っており、工場の上空を飛んでいる航空機を見ると、私たちの技術が社会で役立っていることを実感します。

### ウチの自慢

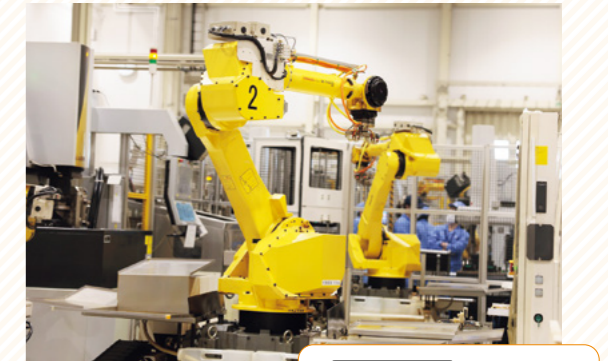
品質向上について班員全員が考えている点が自慢です。昨年、前工程の加工漏れが発生したことから、NC研削盤とバフ仕上げの動きが連動するシステムを確立。これによって、加工漏れのリスクを格段に減らしました。世代問わず、若手からも積極的に意見が出てくるところが当班の良いところです。



### 仕事の相棒

#### 新研削ライン搬送用ロボット

部品と治具を組付けた状態で各加工機に治具を搬送し、取付け取り外しを行うロボットです。ロボットの導入でこれまで4人必要だった作業者が2人に。その分、メンテナンスや管理などに人手を回すことができ、機械の故障を減らせています。



### カイゼン道

#### 常日頃から作業環境の向上を意識しています!

無人搬送車 (AGV) を導入したことで、人が製品を運ぶ時間を大幅に削減。その結果、作業に充てられる時間が増えました。AGVにはベルトコンベアも備えており、製品の出し入れを容易にしています。ほかにも3次元測定データをすぐに確認できるようにするなど、作業環境の改善は班全体で常日頃から意識しています。



### お仕事紹介

当班では29種類のブレード部品を取り扱っています。全ての工程でロボットが導入されており、ライン作業が中心です。鋳物で届いた素材をNC研削で形を整えた後、汚れや不適合をいち早く発見できるようにエッチングを施し、最後のアセンブリー工程では、2本のブレードを電子ビームで溶接します。ライン生産が中心とはいえ、班員一人ひとりが品質はもちろんのこと、加工の出来高や作業時間を意識して業務にあたっています。



班全体の技術レベル向上のため、自分が引っ張っていただけるように仕事に真摯に向き合います

### メンバーより

藤井 淳さん

2008年入社。ブレード班が発足して間もないころから在籍しています。ほぼ全ての業務を経験しており、経験値は群を抜いています。疑問を解消していくことが自身の成長につながっていた経験から、後輩の指導をする際は、考えることを意識させているそうです。趣味はドライブです。



先輩の背中を追い掛け、技能も知識も身に付け、不適合品の削減に努めます

恒川 晴紀さん

2017年入社。現在はラインキーパーとして業務全体をチェックしています。同じ作業が多いからこそ、異変にいち早く気付けるように目を凝らしているそうです。入社2年目の研鑽会では旋盤で1位を獲得した技術力があり、研削においても勉強熱心な一面が垣間見えます。趣味はサッカーで、月に1、2回は社内のチームで試合に出ているとのこと。

